



## UWC櫻井直人君近況報告とイベント紹介

昨年の夏から UWC (United World College) アルメニア校に進んだ櫻井君から連絡が入り、彼が関わるイベント紹介を兼ねて原稿を寄せてくれました。UWC に関心のある人や紹介されたイベントについてもっと詳しく聞いてみたいという人は遠慮なく櫻井君とコンタクトを取ってみて下さい。

皆さんこんにちは、現在UWCアルメニア校に通う元海城生の櫻井直人です。

UWC を簡潔に説明すると、「UWC (ユナイテッド・ワールド・カレッジ、本部：ロンドン) は、世界各国から選抜された高校生を受入れ、教育を通じて国際感覚豊かな人材を養成することを目的とする国際的な民間教育機関です。現在までに、イギリス、カナダ、シンガポール、イタリア、アメリカ、香港、ノルウェー、インド、オランダ等にカレッジ (高校) が開校されています。」 (ホームページより)

実際、私は去年選考を受けて今年通っているわけですが、いい学校であることに変わりはないですが、ホームページに書いてあるほど理想的なところではありません。海城のほうが優れていると感じる点もあれば、こっちのほうがいいと思う点があることも事実です。確かに人種や出身国は様々ですが、コロナでの経済不況の煽りもあってか、各国の富裕層が多く、小さいころから欧米の教育のみを受け、自分の国のことをよく知らない、英語しか話せないという人も割といます。しかし、去年は (先輩から聞く限りは) もっとよかつたらしいので、それも今年かせいぜい来年までの話だと思います。

UWC では IB (国際バカロレア) というカリキュラムを使って英語で勉強します。このカリキュラムと、日本 (海城) での勉強を比較すると、理系科目に関しては大学 1,2 年の範囲までの概念を習いますが問題自体はあまり深く考えることを要求されません (海城の数理のほうが深掘りしていて楽しいと思いました、人それぞれですが)。社会系科目に関しては暗記よりも考えること、ディスカッションやレポート執筆が多く (少なくとも私がとっている哲学ではそうです)、言語系の科目はより実用性に富んでいます。なので正直な感想を言うと、深く科学的数学的な思考を掘り下げて行くことを楽しいと思うなら UWC は向いていないのかもしれませんが。しかし逆に、社会系の科目を暗記で終わらせるのではなく、実世界に応用したい、自分の考えを発展させ共有したい。もしくは、第三言語 (ここでは英語のほかにも新しい言語を学ぶこともできます) や英語をちゃんと使えるようになりたいと思っているなら勉強のカリキュラムとしては悪くないと思います。

しかし、UWC は勉強だけではありません。CAS (週一くらいの部活動のようなもの、しかしこれも今年はものすごく質が低いらしい、先輩曰く) や寮生活、世界中からきている友達 (もちろん賢く面白い人もいます) との交流、様々な課外活動 (タイムマネジメントをしっかりとすれ

ば1,2個しっかり継続的にできると思います)もUWCの一環であるので、来てよかったなと思うこともあります。(ただし自己管理能力が非常に重要)

なんだかんだ私は今忙しいながらも、奨学金をもらい世界で認められている教育を受けさせてもらい、楽しくやっていて、その機会を得るきっかけを作ってくれた海城の先生方には感謝しています。

この記事を読んでUWCに興味があるっていう人、今年、もしくは近い将来応募したいと考えている人等は遠慮なく下記のアドレスへメールしてください。質問は可能な限り詳しく答えます。日本ではまだこういうことに興味を持つ人がそこまで多くないのでネット上の情報も限られていますし、何でも気軽に聞いてください。忙しかったら返信は遅くなってしまいますが...

UWC 日本協会ホームページ：<https://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/UWC/index.html>

櫻井直人のアドレス：[zhiren0429@gmail.com](mailto:zhiren0429@gmail.com)



左は Regional Evening (毎年開催される地域別の文化発表会のようなもの)のあとの様子。日本は他の東アジアの国々(中国、韓国、フィリピン、カンボジア、マレーシア等)と同じ日にイベントがあった。



寮で友人らに散髪をされた櫻井の様子。満足げに親指を立てている。

(今年はコロナ禍で学校がロックダウンされ外に出歩けなかったため、これが唯一の散髪手段でした...)



学校のある所（アルメニア、デリジャン）の今年の初雪。

雪を初めてみるという人も多かった。

## 日中青年会議案内

以上が私の UWC 体験記であり、これからはちょっと自分がオーガナイズしている日中青年会議というサマープログラムについて書きたいと思います。



# SINO JAPAN YOUTH CONFERENCE

日中青年会議のバーチャルデイキャンプがこの夏、開催されます！

日中青年会議とは、香港、台湾、中国、日本から集う生徒達と日中関係について議論したり、交流を通して互いをよりよく知ることを目的としたサマーキャンプです。日中関係に興味がある人は是非参加応募してみてください！！

日時：7月23-29日

参加費：無料

開催形態：完全オンライン形式（下記 URL では宿泊形式で案内されておりますが、本通信発行段階でオンライン形式になるとの確認が取れております。）

応募締切：5月31日（選考あり）

応募はこちらからお願いします！

<https://lpcsjyc.wixsite.com/sjyc/copy-of-1?lang=ja>

会議の詳細はこちらから

<https://lpcsjyc.wixsite.com/sjyc>

<https://gulii.jp/event/16703/>

(応募締め切りから二週間くらいしか時間ないときに告知してごめんなさい...)  
質問があればいつでも1ページ目のメールにて受け付けています。



この日中青年会議は中学生・高校生が参加対象となるそうです。櫻井君本人も参加することです。選考を伴うとのことですが、希望者全員とはいきませんが、多くの生徒諸君が関心を持ってくれることを期待しております。